

11月18日（日）14:00～17:00 at 博多バスターミナル NPO法成立20周年記念フォーラムin九州

- NPOの未来と可能性 -



開催趣旨

NPO法20周年の今年、九州でも約6,000のNPO法人が存在し、世代交代のニーズも高まっています。市民の力により立法化したNPO法と市民活動のこれまでを振り返り、これからを描くフォーラムです。第1部では、法制定当時、民間側の中心だった松原氏、政治側の中心を担った堂本氏を特別ゲストに迎え、改めて「NPOの意義と意味」について考えます。第2部では、企業や行政にはないNPO法人独自の価値や強み、それをどのように運営や活動に活かせるかについて、九州各地で活躍する若手NPOプレイヤーと参加する皆さんと共に考え、シェアをし、これからの20年に向け、九州の市民活動を進める一助とします。

お申し込みは特設サイトよりお願いします
<http://npo20kyushu.aka-tsuki.org/main/>

■登壇者

松原明氏：シーズ・市民活動を支える制度をつくる会 理事
堂本暁子氏：元参議院議員、元千葉県知事
男女共同参画と災害・復興ネットワーク代表
女子刑務所のあり方研究委員会委員長
濱田千夏氏：NPO法人I-DO 理事
[旧名称：タウンモービルネットワーク北九州]
佐々木 大河氏：認定NPO法人NEXTEP 副理事長 兼 事務局長
松原 幸孝氏：特定非営利活動法人かいるう基山 事務担当

■プログラム（予定）

- ①アイスブレイク／前提共有
- ②第一部ゲストトーク「NPO法の意義・理念と制定プロセス」
- ③参加者グループでの振り返り
- ④第二部ゲストトーク「NPOのこれまでとこれから」
- ⑤参加者グループでの意見交換
- ⑥まとめ

■イベント概要

日時：2018年11月18日（日）14～17時
場所：博多バスターミナル 貸ホール（第1+第2ホール）
参加費：福岡県内2,000円/福岡県外1,000円
対象：NPO法人の運営に携わる理事・会員。
またそのステークホルダーである、
行政・企業・土業・研究者等

■実行委員会

主催：認定NPO法人アカツキ(事務局)
一般財団法人くまもと未来創造基金
Hands-Onながさき
後援：北九州市、長崎県、熊本県、大分県、福岡市、
一般財団法人九電みらい財団
協力：NPO法人地域ひとネット、NPO法人おおいた
NPOデザインセンター、佐賀未来創造基金、
日隈諒[特設Webサイト制作]（ほか随時追加予定）
助成：公益財団法人トヨタ財団